

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	帰宅欲求の激しい利用者がおられる為やむを得ず居室は施錠している、閉鎖されている事による心理的抑圧感や不安があるのではないかと	鍵をかける事の異常性とデメリットを常に考え入居者の安全性を追求しながら自由な暮らしを支える取り組みを行う。	鍵をかける事を常態化せず症状において開放する工夫、利用者の症状に即した介護計画書を全職員でその都度検討する。	6ヶ月
2	35	災害対策で海は近いし、夜間は職員が一人勤務である、入居者の安全を確保する為に目に安全な場所に移動して避難する事が大切である。	防災発生時にとるべき基本的な対応事項訓練の検証方法など構築する。	毎月1回 防災訓練を実施する。 年 1回 地域消防団も参加の総合防災訓練を実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。